

湯川村

米と文化の里

会津湯川米(コシヒカリ)



昔からの米どころ「会津」とりわけ会津盆地は、昼夜の寒暖の差が大きく、米づくりには最適な気候となっています。その会津盆地のほぼ真ん中に位置し、「会津のへそ」といわれているのが「湯川村」であります。

また、湯川村は福島県で唯一山の無い村でもあり、標高差もほとんどないことから「湯川村が一枚の田んぼ」といわれることもしばしば。その粘土質の土壌が美味しい米づくりに一力を与えているのです。

「湯川村のお米は美味しい」と多くの会津人から認知されるのには理由があったのです。

どこか売ってんだべ？

お問合せ

会津湯川の里 ☎0241-27-5660

J A会津みどり湯川総合支店 ☎0241-27-8221

※つくたてのお米を提供しているため、お求めの際は、事前にご予約ください。

新米まつり

「米の湯川村」を象徴するイベント

農業の尊さと楽しさを会津はもとより、全国へ発信するとともに、湯川米のPRを目的に10月上旬に役場周辺にて開催されます。内容は、昔ながらの鎌を使った稲刈体験や、新米の試食、お米に関するゲーム等盛り沢山！会場周辺では新米は勿論のこと、旬の野菜や湯川ならではの加工品等が販売されます。



稲刈体験のひとつ



勝常寺

湯川村の文化の象徴は、東北を代表する古刹「勝常寺」です。

国宝及び国重要文化財12躯を有する勝常寺は、大同二年(807年)に伝教大師の論敵として有名な法相宗の碩学徳一上人によって開かれました。

勝常寺に安置されている仏像はいずれも創立当初から伝えられているもので、これだけ多くの平安初期の仏像が一ヶ所に保存されているのは、我が国でも珍しいです。 ☎0241-27-4566



国宝 月光菩薩立像

国宝 薬師如来坐像

国宝 日光菩薩立像

代表的な仏像

- 国宝 薬師如来坐像
- 国宝 月光菩薩立像
- 国宝 日光菩薩立像
- 国重文 聖観音菩薩立像
- 国重文 十一面観音菩薩立像
- 国重文 虚空蔵菩薩立像
- 国重文 地藏菩薩立像(延命地藏尊)
- 国重文 地藏菩薩立像(雨降り地藏尊)
- 国重文 四天王像
- 国重文 薬師堂(通称会津中央薬師堂)

勝常念佛踊り

勝常念佛踊りは会津では一般に「会津念佛踊り」といわれ空也上人(900年~970年)の頃から始まり、一遍上人(1239年~1289年)の頃に盛んになりました。

太鼓、鉦に拍子を合わせ、手を舞い足を踏む踊りを信仰と供養に導き、併せて天下泰平と五穀豊穡を祈願しています。

念佛踊りの様子





日橋川「川の祭典」

おもな 催し物

4月28日

勝常念佛踊り供養祭:勝常寺境内

7月最終日曜日

二市一ヶ村 日橋川「川の祭典」
会津一の花火が見もの

10月上旬

湯川村新米祭り:新米が試食できる貴重なイベント。

11月上旬

湯川村産業文化祭:役場周辺で開催されます。

湯川村の 文化財

ウォーナー碑

太平洋戦争中、米軍の爆撃から、その高い価値ゆえ勝常寺を守ったウォーナー博士の記念碑。

遍照寺

真言密教を学んだ僧・有栄が開いたと言われている。本尊に木造大日如来を祀り見事な鐘楼門をもつ。

北田城跡

中世、佐原次郎広盛が築いた城郭跡。建久4年(1193年)より芦名氏に滅ぼされるまでの約200年間続きました。



湯川村の 特産品

会津湯川米

会津産コシヒカリは、日本穀物検定協会が行う食味ランキングで平成8年産から連続「特A」の評価を獲得しております。



会津湯川米

美味しい
会津湯川米を
ご堪能下さい

お問い合わせ

会津湯川の里

☎0241-27-5660

JA会津みどり湯川総合支店

☎0241-27-8221

※つきたてのお米を提供しているため、
お求めの際は、事前にご予約ください。

湯川村の概要

湯川村は、会津のへそとも言われるように会津盆地の中心に位置しており、東に秀峰・会津磐梯山を仰ぎ、西に春日八郎の故郷会津坂下町、南は白虎隊で有名な会津若松市、北はラーメンで有名な喜多方市にそれぞれ接している交通の要所です。



人口:3,438人
(平成24年4月1日)

面積:16.36km²
(県内最小面積)

標高:約180m
(山がない村)

交通の ご案内

自動車

東北自動車道郡山JCT経由、磐越道「会津若松IC」から
国道121号線喜多方方面へ10分

電車

会津若松駅より磐越西線喜多方方面行き「塩川駅」下車
タクシー5分(会津若松-塩川間乗車時間約10分)

お問い合わせは 湯川村役場産業振興係

〒969-3593

福島県河沼郡湯川村大字笈川字長瀬甲875-5

☎(0241)27-8840 fax(0241)27-3761

E-mail sangyo@vill.yugawa.fukushima.jp

好きです!

この空 この米 この風土
みんなで創る ゆがわむら

湯川村



一膳のおもてなし

すり鉢状に広がる会津盆地
四方の山々から湧き出る
さまざまな源流の水は、
湯川村に集まります。

その豊かな水が米づくりに
最適な土壌をつくりあげました。

湯川村でしか育たない

“地産地消”のお米です。